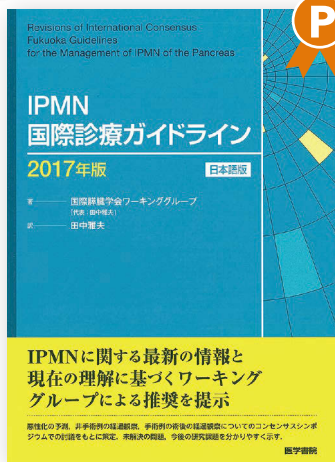




IPMN 国際診療ガイドライン 2017 年版

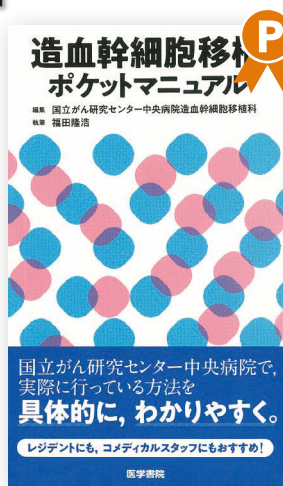
日本語版

国際膵臓学会ワーキンググループ [代表: 田中雅夫] = 著

田中雅夫 = 訳

本体 4,000 円 + 税 / B5 判・100 頁 / 医学書院 / 2018

2016 年 8 月に仙台で開催された、膵管内乳頭粘液性腫瘍 (intraductal papillary mucinous neoplasm; 以下、IPMN) の悪性化の予測、非手術例の経過観察、手術例の術後の経過観察についてのコンセンサスシンポジウムでの討議をもとに、国際診療ガイドラインを改訂するワーキンググループのシンポジストによって策定された。IPMN に関する最新の情報と、現在の理解に基づくワーキンググループによる推奨、また未解決の問題、今後の研究課題をわかりやすく提示する。



造血幹細胞移植ポケットマニュアル

国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科 = 編

福田隆浩 = 著

本体 4,500 円 + 税 / B6 変判・500 頁 / 医学書院 / 2018

造血幹細胞移植に関するガイドラインや書籍・雑誌は多数出版されているが、具体例まで記載されたものは多くはない。特にエビデンスが少ない分野は、施設ごとにプラクティスが異なっており、臨床現場では「実際、どうすればいいの?」との困惑もある。本書では、国立がん研究センター中央病院で実際に行っている方法を具体的に解説。また移植適応判断や合併症対策の基本なども詳述。普段、移植に直接かかわらない血液内科医はもちろん、コメディカルにもおすすめ!



触診解剖アトラス

第 3 版

Serge Tixa = 著

奈良 勲 = 監訳

川口浩太郎、金子文成、藤村昌彦、佐藤春彦 = 訳

本体 8,000 円 + 税 / B5 判・568 頁 / 医学書院 / 2018

体表からの解剖学的構造を鮮明なモノクロ写真により解説する「触診解剖アトラス」、待望の第 3 版。上肢・下肢が合本となり、全身の触診解剖が 1 冊で学べるようになった。触診部位の加筆に加え、体節部ごとの解剖図はより詳細となり、また、臨床にいかせる筋の起始・停止・走行といった触診上の注意点が、コラム「クリニカルヒント」として追加された。触診マスターの基本がこの 1 冊に!